

令和七年度 松阪看護専門学校前期入学試験問題 国語

(問題は三枚です。解答は、別紙の解答用紙に記入してください。)

問題一

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

高野川が東から、賀茂川が西から下ってきて、^{ただ}紇の森の南で合流すると鴨川となる。そのY字形の流れが京都市街地図の景色になっている。合流する北方、賀茂川にかかる北大路橋西詰から川沿いに南へ二〇〇メートルほど、紫明通が西へ抜けるあたりに、並木とは言えないほど大きく成長した樹が数本、比叡山を背景に堂々と立っている。他にスムーズな行き方があっても、私はこの二〇〇メートル区間、親しい人の安否確認のように、この樹を見に川沿いのルートを^aセンタクする。後に街路樹として植えられたソメイヨシノたちはまだ小振りである。その中でも道路側をバッサリ伐られた代わりに、背丈よりも随分長い枝を川側にねじりよじりしながら長く長く伸ばして立っている、橋から六本目の桜が①目下、私のお気に入りである。主幹の頭をスッパリ伐られて、瘤を作りながら絶妙な(1) ^{バランス}で立っている。ほとんど目の見えなくなったミケランジェロの「ロンドニーニのピエタ」*やロマネスク**の石像にも通じる美しさがある。

偶然と^Aは何よりも素晴らしい創造者、造形作家と成り得るものらしい。

その筋で匠と呼ばれる②盆栽作家でも、その木の形の展開を十五年、長くて五十年先までしか予想できないらしい。どんなに世話をし、工夫を凝らしても、光や風、水、微生物、様々な^bヨウインが絡まるように関係し、生命どうしが思いがけなく出会う時間の中で、本来の内なる形になっていくのだろう。

「樹」に人は心を寄せる。私の小学校の校庭にも大きな榎の木が子どもたちを見守るように立っていた。「青木さんの空き地」と皆で呼んでいた、季節の雑草が豊かに覆う遊び場にも一本の木が、手作りブランコのロープを吊るされたり、踏まれたり、果ては叩かれたりしながら、^cア ム黙って優しく立っていた。ヘイ

すぐにコインパーキング***になる所を、土管こそなかったけれど、のび太たちの空き地のごとく、柵もないデコボコの土地は近所の子どものたちの空想力、見たてる力、工夫する力を育んだにちがいない。

子どもの頃、自宅近くの泉川という用水路に沿って、京都五山送り火のひとつ、「妙」の文字に向かうように紅葉の並木が二百メートルほど続いていた。ある日突然、その並木の^Bが始まった。「何で、どうして、何とかならんのか!」と集まった近所の住人たちの声も届かないまま、三日ほどの間に並木は処分されて、おはぐろ蜻蛉の舞っていた川辺の緑もコンクリートの側壁になり、白いガードレールが付けられた。行政から依頼された伐採業者によると、詰まった落ち葉が下流で水害をおこすからということだった。住民と並木の心の^Cについては何か議論されたのだろうか?議論の俎上にさええのぼらなかったのかも知れない。今なら何とか^cテイコウしただろうには思う。涙しながら、伐られる木に向かって③合掌していた父の姿を覚えている。

京都には今、府立植物園の北側を商業施設にする計画があって、住民の反対運動も起こっている。ビルは一年もかからずに建つ。開発の名のもと、どこに行っても溢れている商業施設のために木々や植物が育んだ百年という時間の財産を破壊してほしくない、と私は思う。リニアモーターカーへの送電用の鉄塔建設のために、伐採されることになった巨樹たちも同様だ。高速道路で息子が時速百キロ以上だと、後ろの席から「そんなスピード出さんといー急がなくていいし」と声をかけてしまうほど、私は④元来スピードが苦手である。それにリニア中央新幹線の行方も何だかあやしくなっている。この地震多発国で、安全対策も不十分なまま、リニア・ワークが^dシントウしたこともあって、世界的には(2)その時代が終わっているとも言われるリニアを、どうして急いで強引に着工してしまったのだろう。ヘウ ムスピードアップは誰の幸せに^eコウケンするの?急ぐよりヘエ ム、何かに魅せられて、じっと佇むこと、感じることに、自然の中で長く深く呼吸し見つめることは、何より知性も感性も豊かに刺激してくれるというのに。古くから樹は人に寄り添い、人は樹に神を見出して心を託してきたのに、⑤利権に目がくらんだ人たちの欲は、そんな自然な感覚をも麻痺させてしまっている。

*ロンドニーニのピエタ||ローマのロンドニーニ邸の中庭に置かれていたミケランジェロの未完の遺作。

「ピエタ」とは嘆きの聖母像のことで、死後十字架から降ろされたキリストを抱く聖母マリアを描いた絵や彫刻のこと。

**ロマネスク||中世十一世紀〜十二世紀中葉にかけて西ヨーロッパ諸国に行われた建築・彫刻・絵の様式。

***コインパーキング||時間貸し駐車場。

(川端知嘉子「気・樹・危機・行基」『図書』二〇二四年七月号より)

問一 ^a ^e のカタカナを漢字に改めなさい。

問二 ――傍線部①⑤の読み方をひらがなで記しなさい。

問三 空欄へア～へエ～に入る適切なことばを次の中から選び、番号で答えなさい。

1 そもそも 2 今なら 3 むしろ 4 それでも

問四 空欄Aに入る適切な漢字二字から成る語句を本文中から選び、記しなさい。

問五 波線部(1)「バランス」の示す意味を漢字二字で記しなさい。

問六 空欄Bに入る適切な漢字二字から成る語句を本文中から選び、記しなさい。

問七 空欄Cに入る適切な表現を次の中から選び、番号で答えなさい。

- 1 交際 2 通交 3 協和 4 交流 5 調和

問八 波線部(2)「その時代が終わっている」とは、どのようなことを指しているか、次の中で良いものを1つ選び、その番号を記しなさい。

- 1 官公庁と密接に関係したこと 2 海外の専門会社と提携したこと
3 国際的介入があったこと 4 企業のリモート・ワークには都合がよいこと
5 脚光を浴びていたこと

問九 この文章の内容に合致しないものを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 筆者は、並木とは言えないほど大きく成長した樹の立つ二〇〇メートルほどの区間を好んで通る。
2 橋から六本目の桜が、主幹の頭をスッパリ伐られ、瘤を作りながらも立っており、そこには「ロンドン二ノピエタ」にも通じる美しさがある。
3 柵もないデコボコの土地は、土管こそなかったけれど、のび太たちの空き地のように、近所の子どもたちの空想力や見たてる力、工夫する力を育んだことだろう。
4 詰まった落ち葉が下流で水害をおこすからという理由で、近所の住人たちの声も届かないまま並木は処分されてしまった。
5 スピードの苦手な筆者は、地震多発国であるこの国のリニア新幹線の導入は、かなり感性を豊かに刺激してくれるものであると考えている。

問題二 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

私が英語でクロスワード・パズルをしているとき、ある単語のヒントとして The colour of the Sun. というのが出てきた。「太陽の色」というのだから赤つまり red を入れればよいと思って red と書き込むと、どうしたことか、あと三つだけ空欄が残っているのだ。六文字で太陽の色を表わさなくてはいけないらしい。そこで yellow としてみたが、どうも「太陽の色」というヒントにしっくりしない。そこで知人の英国人に電話をかけて、英語では普通太陽の色はなんと言うかと尋ねてみた。驚いたことに X に決まっているというのである。

日本語では太陽は赤いものに決まっている。三歳の子どもでもお日様は赤いと言うし、(ア)幼児がクレヨンで a エガ く太陽は、赤い丸に赤い線が(イ)放射状に出ているものだ。 A 私は太陽が sun で、赤は red だから The sun is red. となることをそのときまで疑ってもみなかったのである。

A 私は長い間、いろいろな言語を勉強しているため、ことばの b フシギ さに打たれることはしばしばあるのだが、この太陽の色の問題ほどショックを受けたことはあまりない。こんなに身近な sun や yellow といった、中学生でも知らぬ者がないやさしい言葉、誰もがそこに問題があるうなどと考えても (p) みないところに、ことばがいかに文化であるかを思い知らされる手ばかりがひそんでいたのである。 B 日本人としての私の頭の中には、「太陽は赤い」という言語による範疇化が出来上がっていたため、せっかく外国の絵本を買って読んでおきながら、この食い違いに気付くことなく見過ごしてきたのである。まさに Y である。

B あわてた私はそれではフランス語はどうかと思いフランスの絵本を求めてみた。ここでも太陽は黄色にエガいてある。一つの絵本には「北風と太陽」に出てくるようなレモンイエローのニコニコ顔の Z の絵の横に Le soleil est jaune. *と御(ウ)丁寧にもはつきり書いてあった。ドイツ語でも太陽は黄色らしい。

C そこで手許にあるイギリスやアメリカの子ども用の絵本を調べてみると、どの太陽もなるほど真黄色になっている。新しい絵本も買い求めてみたが、どれもこれも出てくる太陽はすべて黄色であった。

D 外国に出かけることもない、外国人とつき合う c キカイ もおそらく一生持たないような多くの日本人が、外国語を学校で勉強することの意味は、太陽が赤ではなく黄色いものと考え人々も世界にはいるのだというような事実を知ることではないだろうか。自分の国の文化から d カイホウ されて、(q) の目で世界を見る道は、このような体験に始まるのではないだろうか。

(鈴木孝夫『閉された言語・日本語の世界』新潮選書 2017 年より)

* Le soleil est jaune. 太陽は黄色い。

問一 本文の A、C の段落は正しい順序になっていません。D は最後の段落です。D の段落に続くように A、C の段落を並べ替えなさい。

問二 傍線部 (ア)、(ウ) の漢字の読み方をひらがなで記しなさい。

問三 a、d のカタカナを漢字に改めなさい。

問四 空欄 A、B を補うのに最も適当な語句をそれぞれ次の語群の中から選び、番号で答えなさい。
1 つまり 2 そして 3 だから 4 まして 5 だが

問五 空欄 X に漢字二字から成る本文中の語句を記入しなさい。

問六 空欄 Y に適切な表現を次の中から選び、番号を記入しなさい。
1 食えども味わえず 2 聞けども聞こえず 3 見れども見えず
4 触れども感ぜず 5 嗅けども匂わず

問七 傍線部 (p) 「みない」の品詞について、次の中から正しいものの番号を記しなさい。

- | | | | | |
|---------|-------|----------|----------|--------|
| 1 名詞＋動詞 | 2 形容詞 | 3 動詞＋形容詞 | 4 動詞＋助動詞 | 5 形容動詞 |
|---------|-------|----------|----------|--------|

問八 空欄 Z に本文中で用いられている語句 (漢字二字) を記入しなさい。

問九 空欄 (q) に入る適切な語句を次の中から選び、番号で答えなさい。
1 自己 2 他者 3 自我 4 抽象 5 理念

問題三 次の①・③の傍線部の漢字の読み方をひらがなで記し、②・④・⑤の傍線部のカタカナを漢字に改めなさい。(問題文は、二〇二四年八月一八日の朝日新聞「天声人語」より。)

- ①蚊帳のなかは暑苦しい。明治末のエッセーで、物理学者の寺田寅彦が、そう不満をぶつけている。
- ②ホウボクしている黒い和牛をシマウマのような柄に③塗ったところ、尻尾や頭を振って虫を追いかうしぐさが④ゲキゲンしたそうだ。
- シマウマの⑤モヨウは敵の目をくらませるためだと、幼い頃に読んだ覚えがある。